

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 14 日

評価対象事業		評価者	建築指導課担当課長 都筑 征史	
都景-07	重点事業	建築相談事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 建築指導課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	防災・安全	施策の方針	地震対策・風水害対策の充実

1 事業の目的

対象	昭和56年5月31日以前に建築された戸建ての住宅・2世帯住宅・店舗併用住宅（いずれも在来工法で木造2階建て以下）・マンション等
意図	当該建築物等を所有する市民の安全を図るため。
効果	建築物等の安全性に対する市民の防災意識の向上を図る。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> ・窓口で耐震相談を受け、希望者に現地耐震診断を行い、診断費用を補助した。 ・木造住宅の耐震改修工事や防災ベッド等の設置を行った場合の費用を補助した。 ・危険ブロック塀等の除却及び除却後にフェンスの設置を行った場合の費用を補助した。特に、津波浸水想定区域内を重点的に補助した。 ・共同住宅等への耐震改修アドバイザーの派遣及びマンションの耐震診断費用を補助した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算		01年度(2019年度)決算		データ区分	02年度(2020年度)当初予算		備考			
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数				
人口等のデータ	人 口	176,308人	176,436人	人 口	176,608人			・各年3月31日(住民基本台帳)			
	世 帯 数	81,763世帯	82,444世帯	世 帯 数	83,058世帯						
	事業の対象者数			事業の対象者数							
	運営資源状況	決算値(千円)	57,073	26,640	当初予算(千円)				78,569		
		国県支出金	24,747	12,859	国県支出金				48,737		
		地方債			地方債						
		その他			その他				187		
一般財源		32,326	13,781	一般財源	29,645						
人員配置数		4.0	4.0	人員配置数	4.0						
事業経費	人件費(千円)	31,178	32,236	会計年度任用職員配置数	2.0						
	総事業費(千円)	88,251	58,876	総事業費(千円)	113,148						
	市民1人当りの経費(円)	501	334	市民1人当りの経費(円)	641						
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)							

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	4. 事業の方向性や手法も適切であり、大きく貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	○-2. 適正な受益者負担を導入している
		△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△. 協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大	見直しの内容	
	<input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする		<input type="checkbox"/> 縮小		
	<input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する		<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →				事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	令和2年度に鎌倉市耐震改修促進計画を改定する予定であり、改定後の目標達成に向けて引続き住宅の耐震化を促進する。また、危険ブロック塀等対策事業については、重点的に取り組む対象・範囲について進捗状況を踏まえて検討する。		
	<input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする				
	<input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する				

総評(評価に対する考え方、根拠等)	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の安全に直結する建築物の耐震化を促進していかなければならないため、事業費の削減は「ない」とした。 ・類似の事業はないため、「統合できない」とした。 ・民間建築物の耐震化は全国的に急務であり、事業は妥当である。 ・耐震化を進めているが、令和2年度中に改定を予定している耐震改修促進計画に定める住宅耐震化率目標の達成を目指して、戸建て住宅の耐震診断・耐震改修やマンションの耐震診断の促進を図るためには、更なる努力が必要である。 ・危険ブロック塀等対策事業については、令和2年度から、津波浸水想定区域に加え市立小学校通学路についても重点的に取り組むこととした。今後は進捗状況を踏まえて重点的に取り組む対象・範囲について検討する。
-------------------	--

令和元年度(2019年度)事業実施にあつた課題(前年度未解決の事項を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化率の更なる向上 避難路沿道建築物耐震診断の促進 危険ブロック塀等対策の推進 	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	<ul style="list-style-type: none"> 広報かまくらの特集記事による周知。 建築物の耐震化及び危険ブロック塀等対策についての補助金パンフレットの作成・配付 	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	<ul style="list-style-type: none"> 耐震化率の更なる向上 避難路沿道建築物耐震診断の促進 危険ブロック塀等対策の推進 	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	住宅耐震化率							
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	逗子市				
他市実績	目標:95.0%	95.0%	95.0%	95.0%				
	83.1%	88.4%	80.8%	78.5%				

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	<p>実績値及び目標値は、各市の耐震改修促進計画より引用している。</p> <p>実績値については、各市により調査年度が異なる。</p> <p>実績値は各市とも「住宅・土地統計調査」に基づいており、平成30年度に調査を実施したが結果は出ていない。</p>
----------------------	---

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	耐震相談	単位	件	指標の傾向	備考			
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
耐震相談が、耐震化を希望する市民の入り口であるため	目標値	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	
	実績値	28.0	69.0	62.0	35.0	39.0	32.0	
	達成率	35.0%	86.3%	77.5%	43.8%	48.8%	40.0%	
指標の内容	危険ブロック塀等の改善率	単位	%	指標の傾向	備考			
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
震災時に危険ブロック塀等の倒壊により、甚大な被害を及ぼすと想定されるため	目標値	50.0	51.0	52.0	54.0	56.0	58.0	
	実績値	48.2	49.8	51.4	54.0	56.6	58.8	
	達成率	96.4%	97.6%	98.8%	100.0%	101.1%	101.4%	

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	<p>耐震相談については、平成26年度より増加したが、前年の39件から32件と減少した。上半期は20件と前年と同じ推移だったが、下半期は前年度と比べ7件減少した。</p> <p>危険ブロック塀等対策については、平成29年度に制度の拡充以降、順調に実施件数が目標件数を上回っている。今後も目標達成に向け、継続的な周知が必要である。</p>
-----------------------	--